

Shin Club 35

㈱辰 通信 Vol.35
2003年2月
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-24-4-7F
Phone: 03-3486-1570 Fax: 03-3486-1450
編集発行人: 松村典子

今月のトーク 「お寺」

横浜市鶴見区の宝泉寺は、創建500年の歴史を持つ北条家ゆかりの格式のある禅寺です。今、弊社で客殿と事務所の増築工事を行っています。本堂には聖観世音菩薩像、境内には『新編武蔵風土記稿』に濡れ仏と記された釈迦銅像があり、池と石と緑が調和した禅風庭園が素晴らしい景観を呈しています。今月は、松阪副住職様にお寺について、お話を伺いました。

立派なお庭で、横浜市の広報にも掲載されていますね。松阪:ええ、庭はいつでも気持ちよくご利用いただけるように手入れをしています。ドラマのロケーションにも利用されたこともあります。

東屋や葉牡丹の植え込みもきれいです。こちらの客殿と事務所の建物も、ガラスブロックを使った、モダンなデザインで、とてもオープンな雰囲気です。茶室もあるそうですね。

松阪:現在の客殿と庫裏の建築は、ご縁があって、10年ほど前にフィラデルフィア在住の川崎一美氏に設計をお願いしました。東京での設計協力はGC設計(木村浩氏)でした。斬新なアイデアをいくつも出してくださいました。中には透明な建物が裏の墓地の方まで伸びているデザインもあったのですが、墓地の移動には100年かかる(笑)、あきらめていただきました。でも気持ちのよい建物を作っていただきました。

とても由緒ある古いお寺ですが、現代的な面もあるのですね。

松阪:今度増築中の庫裏に事務機能を移転して、客殿はもっと皆様にお庭を楽しんでいただく、お寺で気持ちよくなっていたくスペースにしたいのです。

私は、お寺というのは、そもそも生きている人のためにあるものだと思っています。お葬式のときだけ、死んだ方を弔うためにだけあるものではなく、今生きている人の安寧の場所として、存在しなければならない。昔は、人々の心を癒すために機能していたわけですが、現代はその役割を果たすいろいろなものが別にあります。カウンセラーであったり、アロマセラピーなど健康産業であったりして、お寺には葬式のときに



しか行かない、という人が多く、暗いイメージを持つ人も少なくないですね。でも本来、寺とはそういうものではなく、いつでも訪れた人の気持ちが悪くなるような場所にしたいと思いませんね。説法、そして心休まるお庭を見て親しい人たちと安らぐ時間を持つ、そのためにいろんなことをしたいと考えています。

確かに昔はお寺がもっと身近であったかもしれませんが。松阪:今、世の中はともにおかしなことがまかり通っている、考えられないことが日常おきています。人々の心が殺伐としていると感じます。そういう中で、寺が今後とも果たしていく役割は大きいと思います。

増築する事務所の部分とは別に、ご自宅の居住スペースも今回改修工事をされていますね。(他社施工)

松阪:客殿のパブリックな部分は現状を生かし、一方、自分たちの暮らしの部分は、とても自由な空間にしたいと考えて、古木や土を生かしたつくりをしています。

外観は和風ですが、内部はステンドグラスのついたヨーロッパの古い扉を使ったり、壁に穴が開けてあったりして、遊び心に満ちていますね。

松阪:ええ、設計図面がなく、その場でいろいろとデザイナーの方が作っていきます。客殿の公の部分があるからこそ、こういった思い切ったこともできるのです。

出来上がりが楽しみです。本日はどうもありがとうございました。



本堂。この右の奥に庫裏を増築中。庭から本堂を臨む。表門。「長谷山寶泉寺」の文字が刻まれた碑。客殿。ガラスブロックを使ったモダンな建物。1階レベルは少し低くなっており、大きな池が前面に広がり、庭が来訪する人々の心を和ませる。

TOPICS

「Cubic (宮坂2丁目集合住宅)」お引渡し (1月8日) 世田谷区

世田谷の経堂駅から徒歩7分の住宅街に小さな集合住宅(賃貸+事務所)が完成しました。コンクリート打ち放しの躯体は、南北方向に開口部が設けられた薄肉ラーメン構造。テラスに米ヒバを用い、エントランスに漆喰の櫛引を使って、天然素材の味わいを生かしています。

松家氏によると、賃貸住宅の20年後を見据えて、現在ワンルームの仕様になっている各部屋の仕切りは一部構造体はせずするようにしてあり、2戸を1戸のスペースにすることが可能。これは同氏の手がけた他の賃貸住宅でも施されている仕掛けです。構造上も防音上も配慮した仕様になっています。

1階はオーナーの事務所、2,3階の各2戸は賃貸ですが、各部屋の南側は道路の反対側に区の低層施設があるため、採光

がよく景色も良好です。特に3階西側の部屋は天井高3mでロフトがついており、広々とした空間になっています。また3階の2部屋のみ、それぞれ緑化スペースのついたバルコニーが北側に設けられています。勝手口から出入りができるため、とても便利です。植栽は1階エントランスの突き当りにも設けられ、駐輪スペースの木製車止めとともに、無愛想になりがちなマンションのユーティリティスペースをやさしく演出しています。

構造:RC造、地上3階
用途:共同住宅4戸+事務所
設計:松家克(ARX建築研究所)
(担当:関剛)



南側全景 1階事務所(オーナーの保険代理店が入る予定) 3階バルコニー。北面は断熱材も兼ねたガルバリウム鋼板が貼られている。2階ダイニング。コーナーに木を貼り、保護している 3階南面窓。遠くのケヤキが美しい 3階ロフト。収納としてもベッドルームとしても利用可能 3階入口



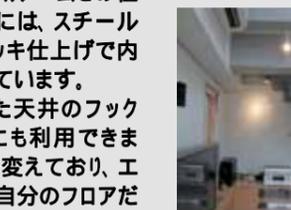
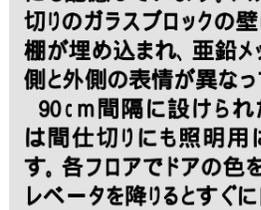
「国分寺Ys (国分寺K1ビル)」お引渡し (12月25日) 国分寺市

国分寺の駅から、徒歩3分。1フロア1住戸のワンルームマンションができました。内外装ともコンクリート打ち放しで、床はコルクタイル(床暖房)。居住者以外は使用できないエレベーターなどセキュリティにも配慮しています。バスルームとの仕切りのガラスブロックの壁には、スチール棚が埋め込まれ、亜鉛メッキ仕上げで内側と外側の表情が異なります。

90cm間隔に設けられた天井のフックは間仕切りにも照明用にも利用できます。各フロアでドアの色を変えており、エレベーターを降りるとすぐに自分のフロアだ

とわかるようになっています。

構造:RC造、地上6階
用途:店舗・共同住宅
設計:多田誠(多田建築計画)



4Fリビング・ダイニング 5Fリビング・ダイニング(こちらの内装は打ち放しではなく、内断熱を施し、壁紙を貼っている。) 5Fバスルーム側から見たガラスブロック壁・スチール棚 5Fリビング側から見たガラスブロック壁・スチール棚 6F天窓と回廊 5Fキッチン 5、6F吹き抜け 外観<敷地は北に面しているため開口部を大きくとっている。設計の多田氏は、駅から至近距離で、都会人のための夜の時間を確保できる賃貸住宅を想定した。オーディオなど十分楽しめるように、床の防音・遮音機能には特に配慮している。>